

平成24年度
実施事業

事務事業名	観光ホスピタリティ推進事業補助金
-------	------------------

区分	No	名称
章	3	大地に根ざしたたくましい産業が躍動するまち
節	1	活力に満ちた魅力あふれる産業をつくる
施策	1	魅力ある観光地づくり
小分類	2	心と体を癒す観光のまちづくり
主要な施策	2	②暖かいもてなしの心の醸成
事務事業番号	001	事業開始年度 平成 元 年度 事業終了年度 平成 ー 年度 会計種別 一般会計

部 名	観光経済部	グループ名	観光振興グループ
-----	-------	-------	----------

事務事業の概要 《Plan・Do》

目的	(事務事業の実施目的を具体的に記入してください)
	地域ぐるみで観光客をもてなす魅力ある観光地づくりの推進を図ることを目的とする。
事業内容及び実績	(事業内容及び平成24年度の実績を具体的に記入してください)
	観光ボランティアガイド活動など観光ホスピタリティ事業に取り組む登別市観光ホスピタリティ推進協議会に対して、事業に要する経費の一部を補助した。 【平成24年度事業】 ・自然観察事業（地獄谷散策及び観光施設見学会・橋湖散策会） ・観光ボランティア支援事業（観光ボランティアガイド活動費等） ・受入整備事業（フラワーファンタジーロード事業・桜ロマンマイロード事業）
今後の方向性	(次年度以降の事業展開における改善など今後の方向性を具体的に記入してください)
	引き続き、登別を訪れる観光客を温かく迎えるホスピタリティ精神の啓発を促進し、観光地としてのイメージの向上を図り、観光客の増加を目指す。また平成25年度は登別地獄まつり第50回を記念して、市民講座を実施し、我が街の観光資源を再認識していただくとともに、市民の観光客へのおもてなし意識の向上を図る。また、登別市観光ボランティアガイド会が同行し、同会のメンバーと接する機会を提供することで同会への加入の促進に繋げる。
根拠法令等	(事業を実施する際、根拠となる法令・条例・規則・要綱等の名称を全て記入してください)

事業費（財源内訳）の推移 《Plan・Do》

区分		単位	H23年度 決算	H24年度 決算	H25年度 当初予算	H26年度 見込	H27年度 見込
国庫支出金	名称	千円					
道支出金	名称	千円					
地方債	名称	千円					
その他	名称	千円					
一般財源	名称	千円	900	900	1,500	900	900
事業費 合計			900	900	1,500	900	900

指標の推移 《Check》

区分		単位	区分	23年度 実績	24年度 実績	25年度 目標	26年度 目標	27年度 目標
成果指標	① ガイド実績（総案内人数）	人	目標値	4,800	4,800	4,800	4,800	4,800
			実績値	4,619	4,655			
	② 観光客入込数	千人	目標値	3,100	3,100	3,100	3,100	3,100
			実績値	2,661	2,845			

比較		《Check》
平成24年度実施以前又は実施中に見られた課題、問題点等	左記の解決に向け行った取組や対策、工夫等	
観光ボランティアガイドは地獄谷周辺においてガイド活動を行っているが、会員の高齢化と会員数の減少が問題である。	引き続きガイド希望者の募集を行うとともに、ガイドの養成に努める。	

担当グループによる事務事業評価の内容（複数回答可） 《Check》

1. 事務事業の妥当性について			
市が事業主体として実施していくべき妥当性の高い事業ですか？	<input type="radio"/>	① 市が主体に行うべき事業である	判断理由及びその他所見 全市的なホスピタリティ精神の普及を図る事業であり、市が補助することは妥当である。
	<input type="checkbox"/>	② 民間(事業者、市民団体等)でも実施可能である	
	<input type="checkbox"/>	③ 国、道、他団体等との連携や広域化が可能である	
	<input type="checkbox"/>	④ 国、道、民間等の事業と重複・類似している	
2. 事務事業の必要性について			
市民ニーズの状況等から勘案して、必要性の高い事業ですか？	<input type="checkbox"/>	① 市民、団体等から具体的な要望がある	判断理由及びその他所見 訪れる観光客等を温かく迎え、ホスピタリティの啓発を促進し、観光地としてのイメージの向上を図るためには必要な事業である。
	<input type="checkbox"/>	② 市民アンケートの結果から必要性が高い	
	<input checked="" type="radio"/>	③ 社会情勢、地域事情等から必要性が高い	
	<input type="checkbox"/>	④ 市民の大部分が関連することから必要性が高い	
3. 事務事業の効率性について			
事業内容とコスト(事業費)のバランスがよい効率性の高い事業ですか？	<input checked="" type="radio"/>	① 低予算、少労力で高い効果をあげている	判断理由及びその他所見 観光ボランティアガイド会の支援や受入整備事業等、効率的な運営ができています。
	<input type="checkbox"/>	② 市で実施するほうが民間委託より効率性が高い	
	<input type="checkbox"/>	③ 多額の経費や労力を要するがやむを得ない	
	<input type="checkbox"/>	④ 将来的に効率性を向上できる	
4. 事務事業の成果について			
目的を達成するための成果はあがっていますか？	<input type="checkbox"/>	① 成果指標の向上が見られる	判断理由及びその他所見 ガイド会の会員数が年々減少している中、総案内人数はほぼ横ばいで推移している。
	<input type="checkbox"/>	② 市民、団体等の声から成果を感じられる	
	<input type="checkbox"/>	③ 目に見える形で成果があがっている	
	<input checked="" type="radio"/>	④ 成果の把握は困難である	

①担当グループによる評価 《Check》

維持	左記の評価を選択した具体的な理由(根拠)	地域ぐるみで観光客をもてなす魅力ある観光地づくりの推進を図るため、当該事業を継続する必要がある。
-----------	----------------------	--

②行政評価会議による評価 《Check》

維持	備考
-----------	----

③総合的な評価(当該事務事業の方向性) 《Action》

維持	備考
-----------	----

〔評価区分〕

- ◆拡大(事務事業の目的を達成するために事業の規模や経費の大幅な変更が必要な事業)
- ◆維持(事業内容の根幹にかかわる部分については変更せず、不断の点検・検証による効率的な経費の活用や軽微な見直しを行い、継続的に実施する事業又は、事業計画等で予め年次的に実施する事業内容等を定めており、実施年度によって経費や実施個所等に変更が生じる事業)
- ◆改善(当該事業の目的を達成するために、現状の手段や経費、事業の方向性等、事業の根幹に関わる部分について見直す事業)
- ◆休止(暫定的に休止する事業)
- ◆廃止(事業の開始当初から目指していた成果が得られたなど、目的が達成された事業)
- ◆終了(事業の開始当初から予定していた事業期間が終了した事業)